

NPO星槎教育研究所セミナー

凸□のある子どもの理解と対応

　子どもにとって、学校は楽しいこともありつつも少し疲れてしまうこともあると思います。例えば、知的に高い力と発達障害の特性の両方を持ち合わせていたり、得意な事や強みがあるものの、その活かし方が分からずに自己肯定感が低下していたり、人との関係は維持できる一方で、学校の枠組みに合わなかったりなど、強い力と困り感の両方を抱える子どももいます。保護者の皆様におかれましては、子どもが自分らしく過ごすためにはどうしたら良いか、日々試行錯誤されていらっしゃることと思います。強みと困り感の両方を抱える子どもについて、学校と関係を作っていく方法、長所を活かしていくにはどうしたらいいのか、子ども自身が自分の特徴を理解し、やりたいことを見つけていくことの大切さなどについて、北海道教育大学教授の片桐正敏先生にzoom配信でご講演いただきます。



日時：2023年3月21日(火)10:00～12:00

定員：①オンライン受講・・・30名

②星槎教育研究所でオンライン受講・・・15名

参加費：ＮＰＯ会員　無料

(非会員利用者の方は１000円)

テーマ：「凸□のある子どもの理解と対応」

講師　片桐　正敏 先生（北海道教育大学　教授）

公認心理師・臨床発達心理士。現在、北海道教育大学旭川校教授。子どもの発達の困難さや遅れ、また特異な能力について研究をされるとともに、乳幼児の発達や学校不適応に関する研究にも注目されています。また、知的に高く、困難さも抱える子どもについてのご講演でもご活躍されてらっしゃいます。著書に『ギフテッドの個性を知り、伸ばす方法」（共著）など。

＊お問い合わせは、NPO星槎教育研究所(03-5225-6245)

３月6日までに、申込用紙を提出、または電話、メールでお申込ください。

-----------------------------------------------キリトリ--------------------------------------------

　セミナー「凸□のある子どもの理解と対応」に申し込みます。

お子様の名前：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　（学年：　　　　）

参加する保護者の方の名前：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　計（　　　）名

参加形式：　　①　オンライン受講　　　　　　　／　　②星槎教育研究所でオンライン受講